

平成 29 年度 動物実験実施状況

神奈川工科大学

平成 30 年 8 月

1. 実験動物の飼養及び保管状況

(1)動物種

- ・マウス、ラット

(2)動物数

- ・平成 30 年 3 月 31 日時点での飼養数
マウス:0、ラット:0

(3)施設の情報

- ・飼養保管施設の総数:1
- ・飼養保管施設の名称:バイオサイエンスセンター

2. 平成 29 年度動物実験計画書の承認件数

- ・16 件

3. 平成 29 年度教育訓練の実績

- ・実施月日 : 平成 29 年 4 月 12 日

- ・実施内容の概略 : 栄養生命科学科 2 年 2 組の学生(44 名)に対して、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程並びに内規に従って教育を行った。

- ・実施月日 : 平成 29 年 4 月 26 日

- ・実施内容の概略 : 応用バイオ科学科4年生(4 名)に対して、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程並びに内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 平成 29 年 6 月 7 日

- ・実施内容の概略 : 栄養生命科学科 2 年 1 組の学生(41 名)に対して、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 平成 29 年 9 月 21 日

- ・実施内容の概略 : 栄養生命科学科 3 年生(5 名)に対して、神奈川工科大学動物実験規程並びに内規に従って教育を行った。

- ・実施月日 : 平成 29 年 9 月 22 日
- ・実施内容の概略 : 応用バイオ科学科4年生(1名)に対して、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程並びに内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 平成 29 年 9 月 25 日
- ・実施内容の概略 : 栄養生命科学科3年生(2名)に対して、神奈川工科大学動物実験規程並びに内規に従って教育を行った。

4. 動物実験委員会

- ・動物実験に関して優れた識見を有する者:
 - 応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授 1名
- ・実験動物に関して優れた識見を有する者
 - 応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 教授 1名
- ・その他学識経験を有する者
 - 応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授 1名
 - 応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 教授 1名